

凍結での断水から初めて水を流す時はご注意ください

凍結での断水から初めて水を流す時はご注意ください。

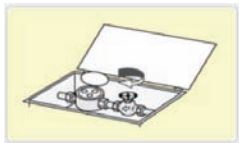

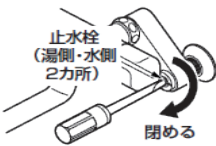

屋内配管が凍結破損してしまっている場合は、**水漏れにより家財に被害が出る恐れがあります。**また、通水初期に含まれる砂など異物により、**水栓（蛇口）やトイレなど器具が不具合を起こす恐れがあります。**断水中に元栓を閉められていた場合は、以下の要領にしたがって注意しながら開栓作業をお願いします。

1. 元栓の開栓・屋内配管の確認

① 元栓開栓前に、台所や浴室など**すべての水栓（蛇口）を『閉』にしてください。**

② 元栓を**ゆっくり開け**、水道メータが動かないことを確認してください

止水栓の閉め方や調節方法は[こちら](#)をご覧ください

元栓		止水栓	
<p>■戸建住宅の場合</p>  <p>(宅地内の地面にあります)</p>	<p>■集合住宅の場合</p>  <p>(玄関横のパイプシャフト内にあります)</p>	<p>浴室水栓の止水栓</p>  <p>止水栓（湯側・水側2カ所） 閉める</p>	<p>トイレの止水栓</p>  <p>閉 止水栓</p>
<p>注意 すべての水栓が閉の状態でも水道メータが動く場合、水栓か、宅内配管が破損している可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 水栓から水漏れが確認できる場合は、その水栓の止水栓があれば閉めてください。 水道メータが動かなくなった場合は、他の器具は使用可能です。故障した水栓は修理をご依頼ください。 ※止水栓の有無・場所はその器具の取扱説明書をご確認ください。 水漏れが発生している水栓が確認できない場合は宅内配管の破損が考えられます。 元栓を閉め、水道工事店様へご確認をお願いします。 			

2. 水栓（蛇口）の使用開始 その前に

水道管に入り込んだ異物を除去してください。

- 屋外の単水栓などにより、水が透明になるまでしばらく水を出してください。
- 屋外に単水栓が無い場合、宅内の単水栓や2ハンドル水栓より水が透明になるまで吐水してください。



単水栓の例



2ハンドル水栓の例

3. 使用開始後、水栓（蛇口）、トイレに不具合がある場合

- 水の勢いが弱い、水が出ない場合は、各製品のストレーナ(フィルター)の清掃をお願いします。
- 水が止まらない場合は何度かハンドルを操作してみてください。
- 上記でも不具合が解消しない場合、清掃方法が分からない場合は[修理](#)をご依頼ください。



注意 ストレーナの清掃作業を行なう場合は必ず元栓を閉めてから作業をお願いします。

ストレーナの清掃方法は製品の[取扱説明書](#)または、[TOTOのホームページ](#)をご参照ください。

ストレーナ（フィルターのお手入れ方法）

タンクのフィルターの
お手入れ

浴室水栓
フィルターのお手入れ

キッチン水栓
フィルターのお手入れ

洗面水栓
フィルターのお手入れ